

あなたの地域の
4年後の農業を
考えてみませんか

農地中間管理機構
を活用しましょう

地域農業の目標とする姿

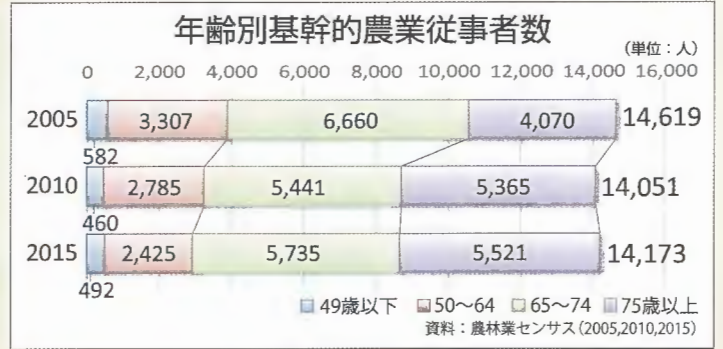
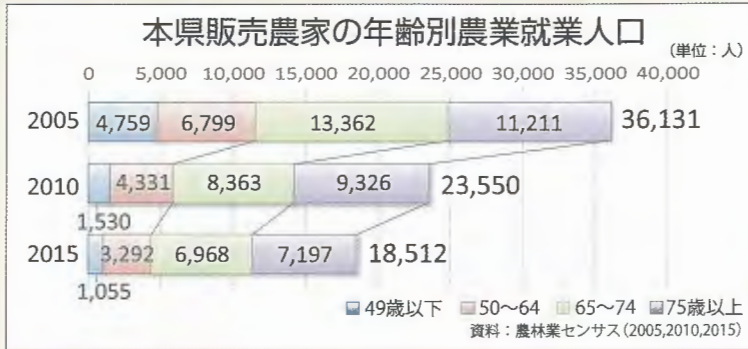
- ◎担い手がいる。若い人もいて、年齢構成のバランスがとれている。
- ◎担い手が、まとまった農地を効率的に利用している。
- ◎耕作放棄地はない。

平成28年1月

福井県農地中間管理機構

データでみる本県農業の現状

農業人口の推移と年齢構成



<一口メモ>

農業就業人口

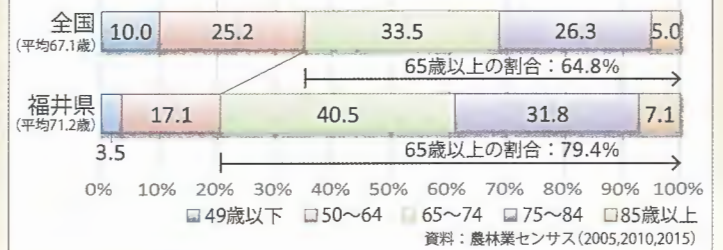
調査期日前1年間に「農業のみに従事した世帯員」および「農業と兼業の双方に従事したが、農業の従事日数の方が多い世帯員」のことをいう。

基幹的農業従事者

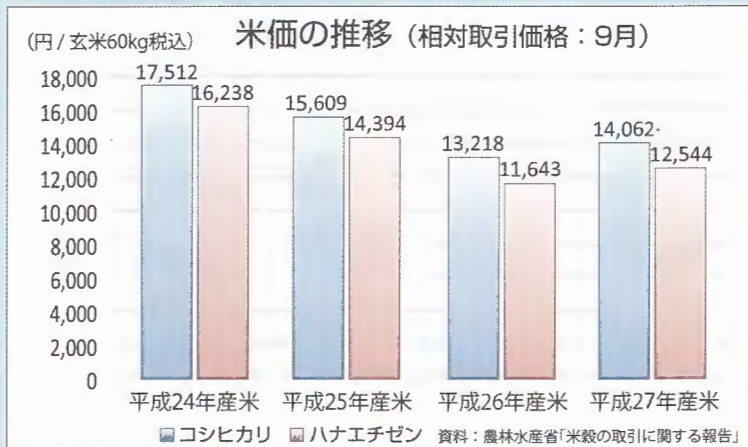
農業に主として従事した世帯員(農業就業人口)のうち、調査期日前1年間のふだんの主な状態が「仕事に従事していた者」のことをいう。

- 高齢化の進展により、農業労働力は今後さらに減少

基幹的農業従事者数の年齢構成比(2015年)



米価の下落傾向



- 効率的で生産性の高い農業構造への転換が急務

農地の集積ニーズはより一層高まることが予想される

米作りにおける生産コストと規模拡大



- 規模拡大と分散錯圃の解消で、更なる生産コストの低減が必須

※数値の四捨五入の関係で、合計値と内訳の計が一致しない場合がございます。



はじめに…

- ◇ 本事業は、農地の集積・集約化を積極的に進めるための支援策です。
- ◇ 地域(集落)内で話し合い、農地利用の再編を進めましょう。
- ◇ 農地の貸し借りにおいては、信頼関係が何よりも重要です。
- ◇ 農地中間管理機構は、「信頼できる農地の中間的受け皿」です。

農地を貸したい(出し手の)人は…

- ◇ 貸付希望者は、市町の担当窓口にご相談して下さい。
- ◇ 賃料等の諸条件は、関係者と協議のうえで決定します。
- ◇ 貸付期間は、原則 10 年以上です。
- ◇ リタイヤする方で、要件を満たす場合は、経営転換協力金が交付されます。

農地を借りたい(受け手の)人は…

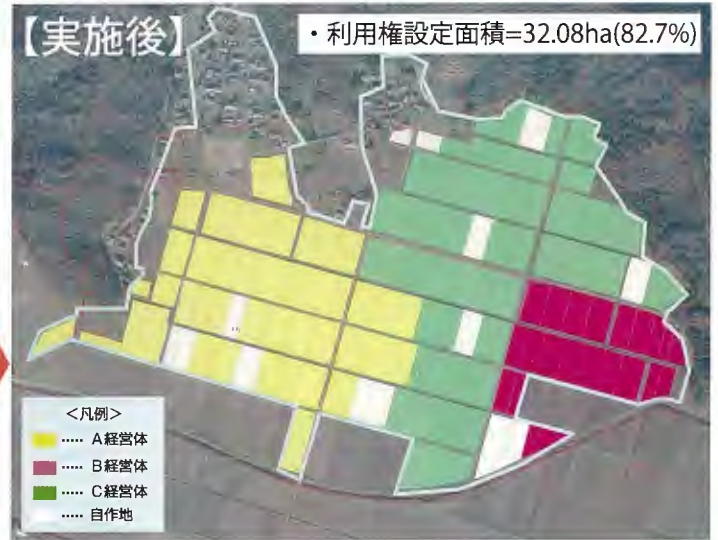
- ◇ 借受希望者は、機構が行う借り手の公募に応募して下さい。
- ◇ 公募は、定期的に募集期間を定めてホームページ等でお知らせします。
- ◇ 公募に応じた方については、リストをホームページで公表します。
- ◇ 集落・地域の農地集積計画となる「人・農地プラン」で『今後の地域の中心となる経営体』に位置付けられることが必要です。

農地中間管理機構活用のメリット

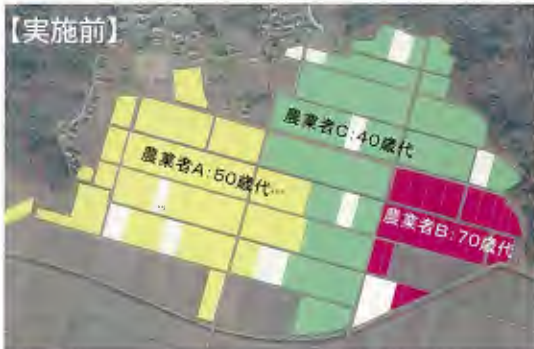
①まとまった農地を借りることができ、規模拡大や分散錯圃を解消することができます。[若狭町東黒田の事例]



規模拡大
分散解消



②段階的な再編・シャッフルにより理想的な農地利用が実現できます。



再編・
シャッフル



③農地中間管理機構と連携した、きめ細かな基盤整備を推進。

農地耕作条件改善事業(非公共事業)

[平成27年度(新規)]

1. 事業内容

工種	助成単価	備考
田・畑の区画拡大(畦畔除去等)	10万円/10a	管水路化の場合は20万円/10a
暗渠排水	15万円/10a	
湧水処理	15万円/100m	
末端の畑地かんがい施設整備	20万円/10a	樹園地の場合は30万円/10a
客土	10万円/10a	層厚10cm以上
除礫	20万円/10a	深度30cm以上

※中心経営体に集約されている受益地については、単価を2割加算

2. 実施要件

- 農地中間管理機構による集積・集約化を加速するための耕作条件の改善
- 総事業費200万円以上
- 受益者数2者以上

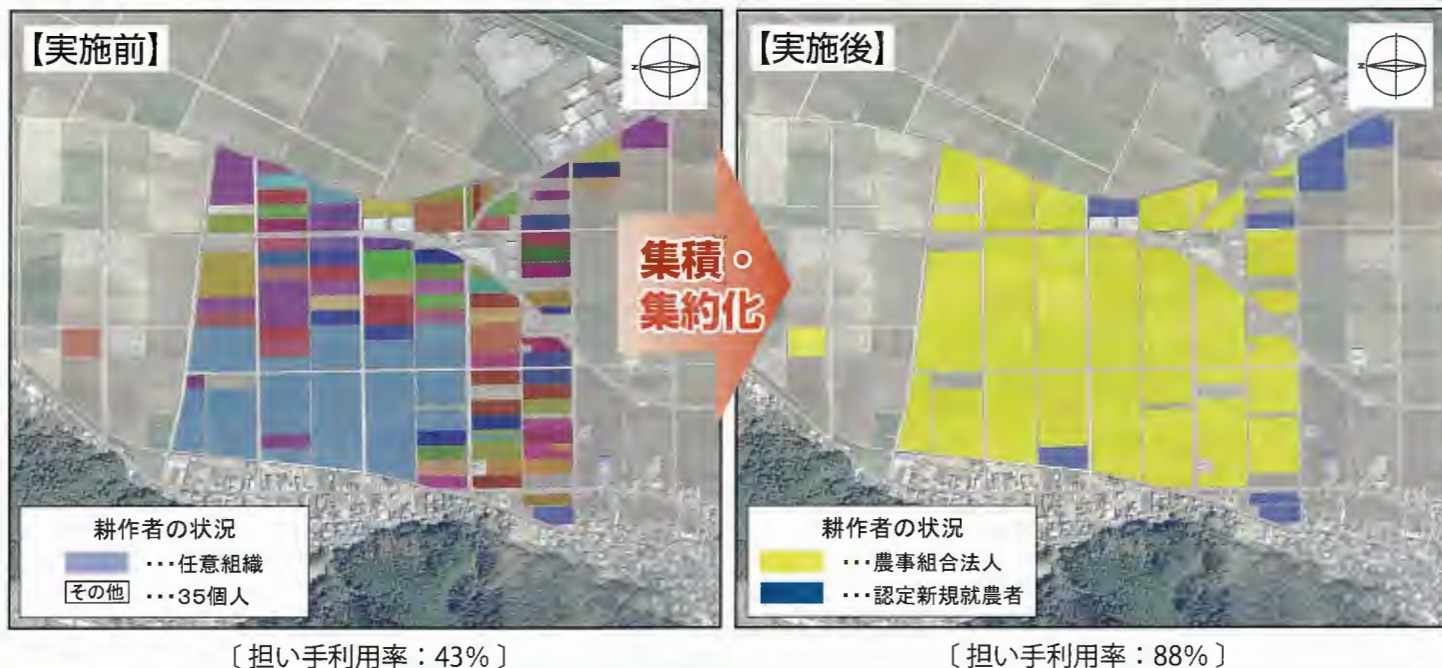
3. 実施主体

土地改良区等
(詳しくは市町の基盤整備担当者にお問い合わせ下さい)

I 集落営農組織の法人化による規模拡大

【福井市^{こしきだに}甕谷町】

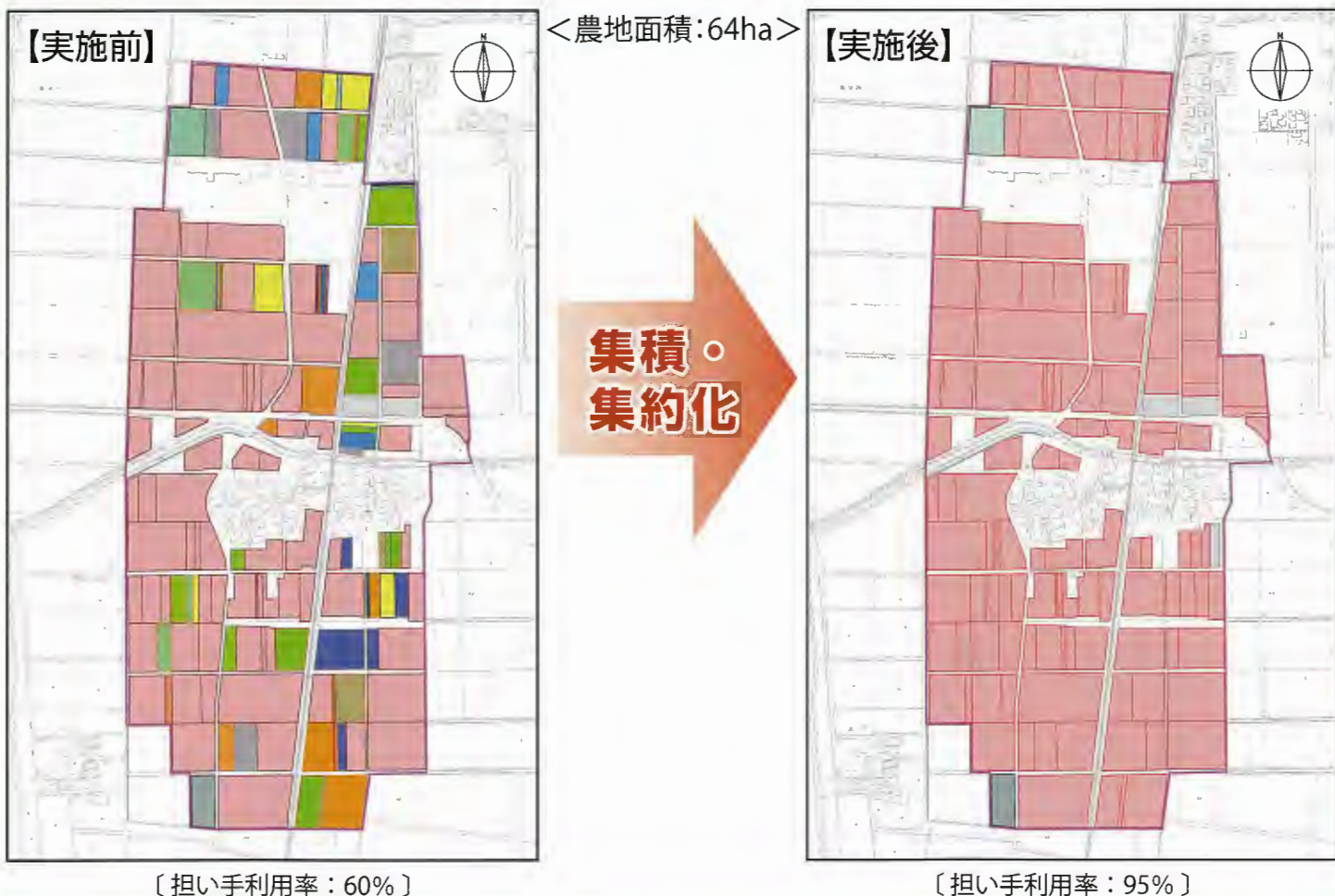
<農地面積:45ha>



II 区域内の中心経営体による規模拡大

【坂井市坂井町福島】

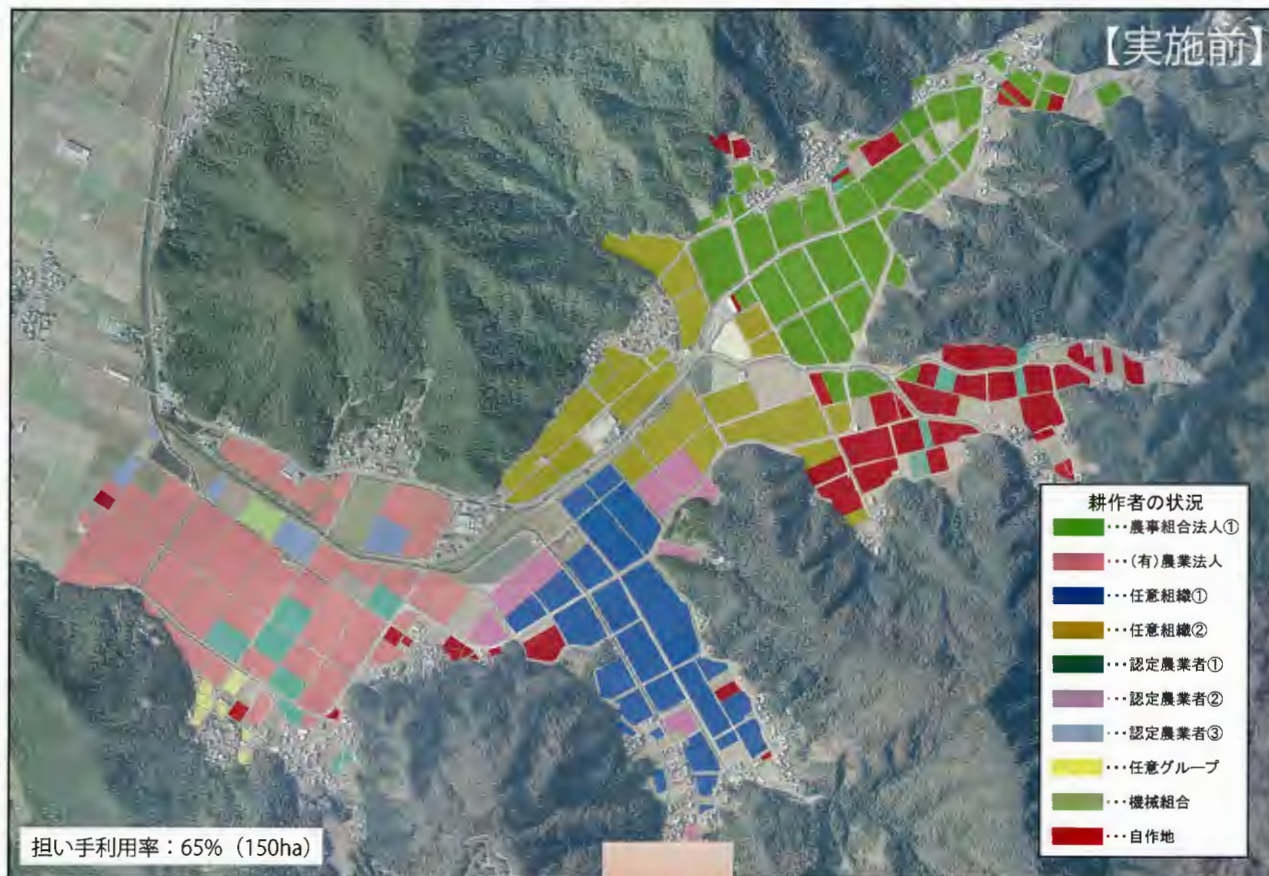
<農地面積:64ha>



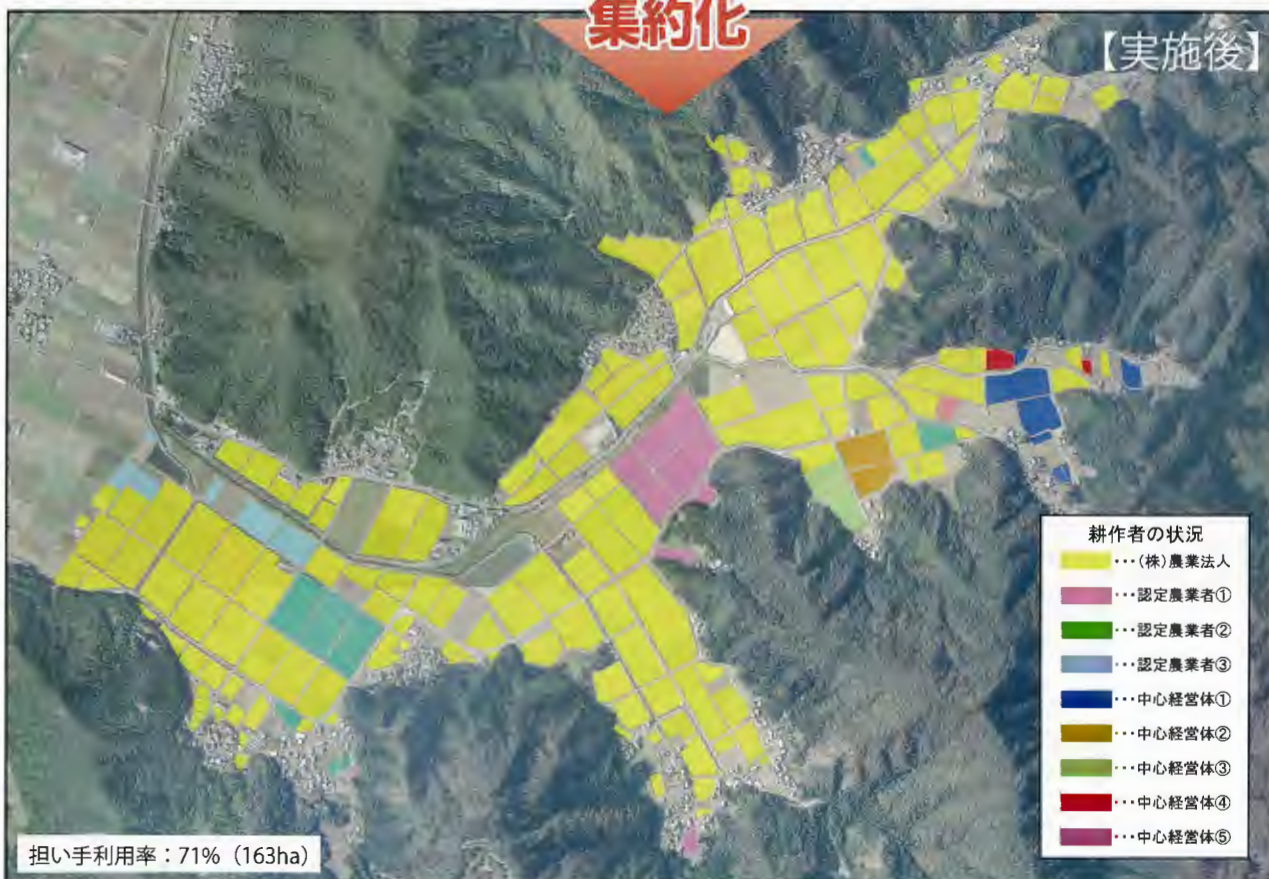
Ⅲ 既存組織の再編によるメガファームの創設

【小浜市宮川地区】

<農地面積:230ha>

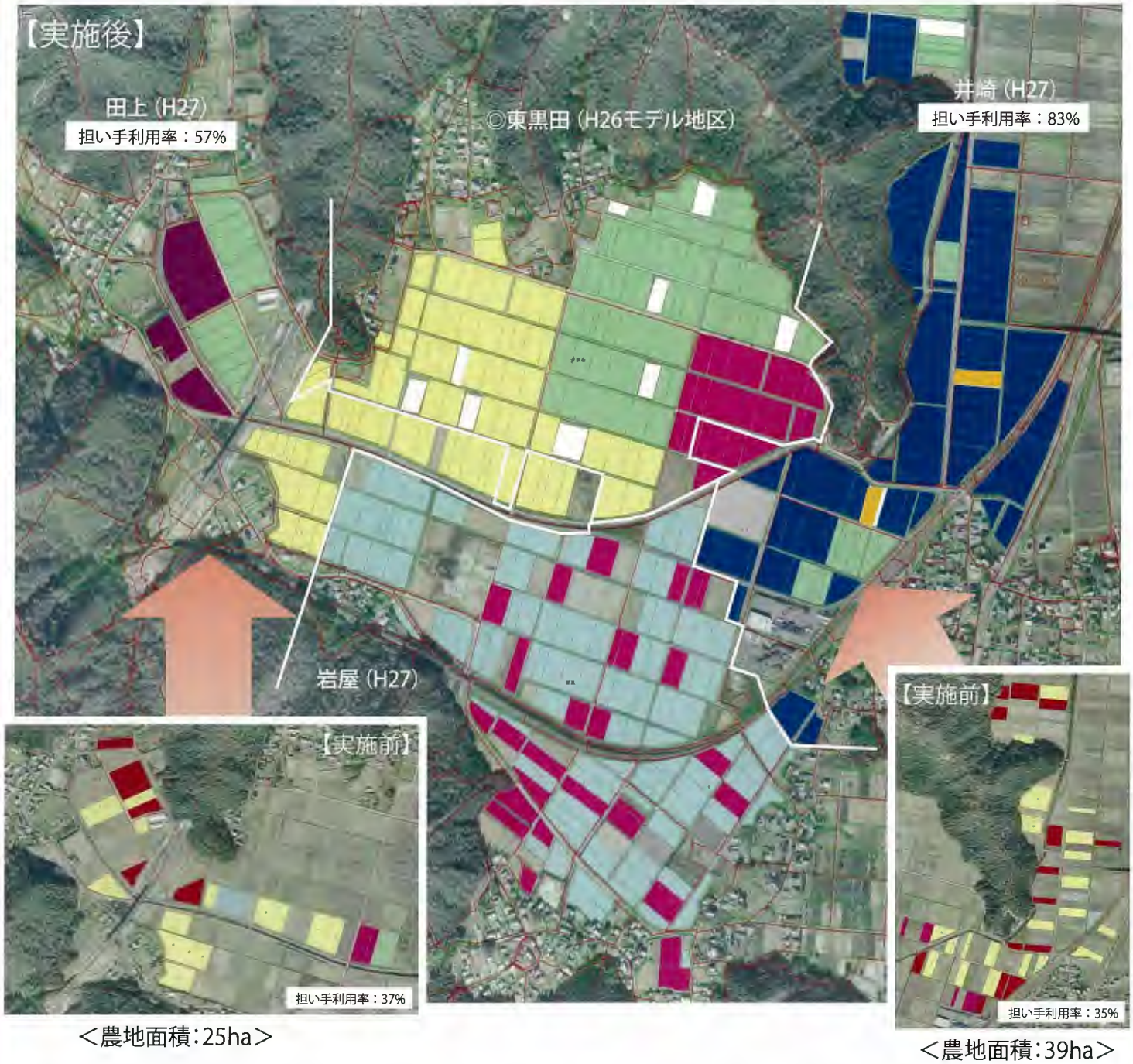


集約化

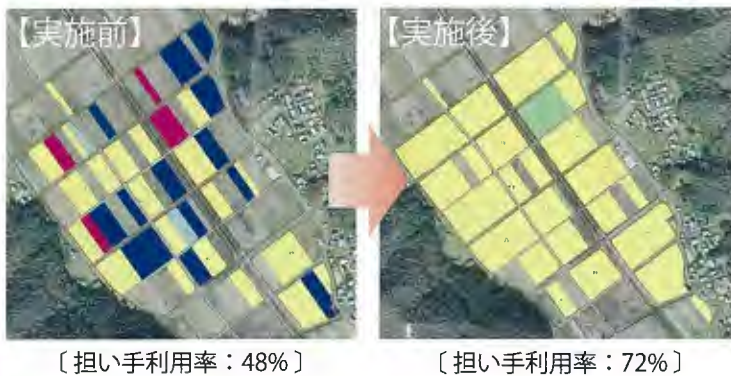


Ⅳ 集積・集約が進む若狭町横展開の状況

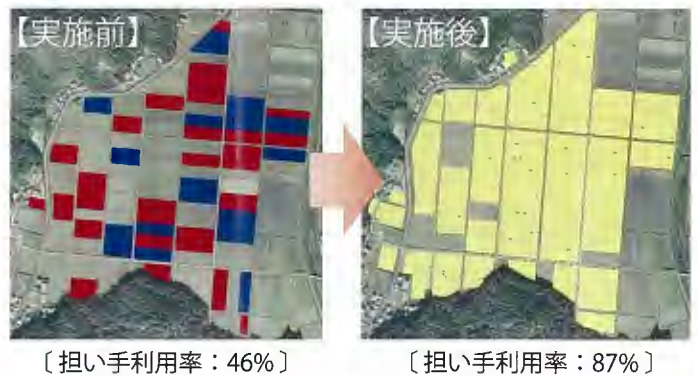
いざき たがみ いわや
【井崎・田上・岩屋】



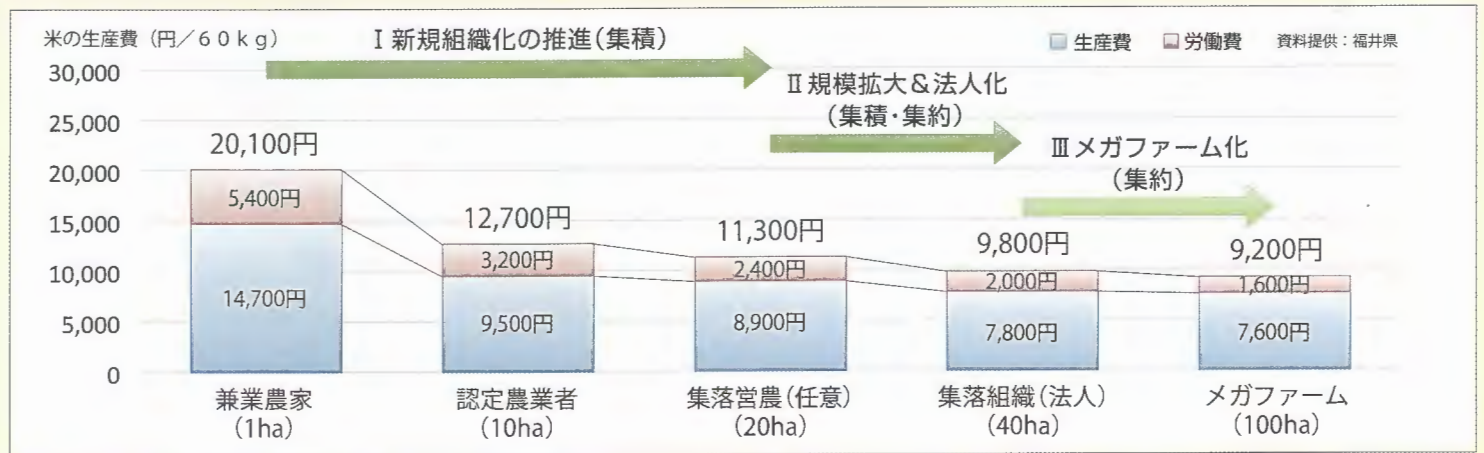
さかなし
【無悪】 <農地面積:35ha>



さこ
【佐古】 <農地面積:30ha>



本県水田農業の目指すべき方向



◆市町担当窓口一覧 ご不明な点は、下記までお問い合わせ下さい。

市町名	担当部署	担当者	電話番号
福井市	農林水産部農政企画室	高嶋・小林	(直)0776-20-5420
敦賀市	産業経済部農林水産振興課	平山	(直)0770-22-8130
小浜市	産業部農林水産課	山崎	(代)0770-53-1111 内線 285
大野市	産経建設部農業林業振興課	常脇	(直)0779-64-4818
勝山市	農林部農業政策課	黒瀬	(直)0779-88-8106
	農業公社	皿澤	(直)0779-88-5520
鯖江市	産業環境部農林政策課	加藤	(直)0778-53-2234
	農業公社グリーンさばえ	西野	
あわら市	経済産業部農林水産課	吉田	(直)0776-73-8024
越前市	産業環境部農政課	佐々木	(直)0778-22-7439
坂井市	産業経済部農林水産課	南出	(直)0776-50-3150
	農業振興公社	橋本	(直)0776-72-7130
永平寺町	農林課	斉川	(直)0776-61-3947
池田町	農業公社	山崎	(直)0778-44-7731
	産業振興課	坂本	(直)0778-44-8005
南越前町	産業振興課	畑	(直)0778-47-8001
越前町	農林水産課	坂下	(直)0778-34-8704
美浜町	農林水産課	大同	(直)0770-32-6706
高浜町	産業振興課	田中	(直)0770-72-7705
おい町	農林水産振興課	猿橋	(直)0770-77-4055
若狭町	産業課	岡本	(直)0770-45-9102
坂井北部丘陵地営農推進協議会		中嶋	(直)0776-78-6364
福井県農地中間管理機構 (ふくい農林水産支援センター) 〒910-0003 福井市松本3丁目16番10号 合同庁舎4階		中川	(直)0776-21-8313
		藤田 五井	(FAX)0776-23-0931
農水省「農地中間管理機構ホットライン」 (受付時間：平日9:30～17:00)			(直)03-6744-2151 E-mail:kikou@nm.maff.go.jp